

平成二十八年度 東京都予算に関する復活要望書

平素より、市町村の行財政運営について、格別のご配慮を賜り厚く御礼申し上げます。さて、本日、平成二十八年度東京都予算（原案）が発表されました。

この予算では、一般会計総額が、堅調な企業収益などによる都税収入の伸びに支えられ、四年連続の増予算となっております。しかしながら、今後の景気動向や昨今の税制改正などが都の財源に影響を及ぼす可能性があり、引き続き予断を許さない状況が想定されます。

こうした中、「東京都長期ビジョン」が指し示す2020年とその先の東京の将来像、更には日本全体の成長も見据え、都民生活の質の向上に向けた取組や経済成長を支える取組のほか、オリンピック・パラリンピック競技大会開催に向けた準備を推進するなど、「世界一の都市」の実現に向けた積極果敢な予算であると拝察いたします。

これまでも市町村は、住民に最も身近な地方政府として、子育て環境の整備、高齢者や障害者等の福祉の充実を図るとともに、防災対策や都市基盤の整備、地域産業の振興など、暮らしに直結する喫緊の課題に真摯に対応してまいりました。

しかしながら、本格的な人口減少や超高齢化社会を迎えるにあたって、子育て支援や高齢者福祉施策等の更なる充実、地域経済の活性化に向けた取組の強化が求められるほか、近年多発する集中豪雨等の自然災害に備えた災害まちづくりなど、行政ニーズはますます多様化し、増加の一途を辿っております。

他方、国の不合理な偏在是正措置により、法人住民税法人税割が一部国税化されておりますが、国は消費税率を10%に引き上げた際にはその措置を更に拡大することとしておりなど、多摩地域の市町村財政を取り巻く環境はより一層厳しくなっており、健全な行財政運営のための不断努力も限界に達しております。

東京都は、このような状況をご賢察のうえ、左記による多摩島しょ地域関連予算の復活及び増額につきまして、特段のご配慮をいただきますようお願い申し上げます。

記

- 一 東京都市町村総合交付金の大幅な増額を図ること。
- 二 公益財団法人東京都島しょ振興公社に対する貸付金等の大幅な額の復活を図ること。
- 三 新みちづくり・まちづくりパートナー事業の大幅な額の復活を図ること。
- 四 福祉保健区市町村包括補助事業の大幅な額の復活を図ること。
- 五 新・元気を出せ！商店街事業の大幅な額の復活を図ること。

平成二十八年一月十五日

東京都市長会会長

羽村市長 並木

心

東京都町村会会長

奥多摩町長 河村 文夫

東京都知事 舛 添 要 一 殿

